

タイトル	2023 年度 特別選抜（学校推薦型選抜・帰国生選抜・社会人選抜） 医学部保健学科 小論文問題
評価の ポイント	<p>小論文 II</p> <p>1-1 課題文を読んで、設問に該当する部分を見つけ、それをわかりやすい文章に要約する力を評価した。</p> <p>1-2 課題文を読んで、下線がある言葉の意味をつかみ、字数内でまとめる力を評価した。</p> <p>2-1 課題文全体を読んで、設問に該当する部分を見つけ、それをわかりやすい文章に構成して説明できる力を評価した。</p> <p>2-2 課題文の論旨を的確に把握し、著者の考えを理解してまとめ、それをふまえて、あるいは対比させながら、自分自身の考えをわかりやすく構成して説明できる力を評価した。評価にあたっては、次の点を重視した。</p> <ul style="list-style-type: none"><li>・ 被災者にとって都合の良い被災者像を被災者に押し付けず、災害の闇と光の両方を聞く態度や方法について、自分の考えが述べられているか。</li><li>・ 誤字や脱字がないこと、字数制限を考慮していること。</li></ul>

2023 推・帰・社

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

## 小論文Ⅱ 解答用紙（その1）

解答欄 

1
---

 — 1

戦後の日本社会は、人口増加や経済成長、物質的な富の拡大を目標に、社会全体が“上昇、進歩、成長”という方向に進んでいた。それは「生」を限りなく拡大し、その先にある老いや死に関心を払ってこなかった。しかし、日本社会が人口減少、物質的な富の飽和化、経済の成熟化を迎え、高齢化に伴い年間死亡者数も増加し、「看取り」が社会の中で日常的な現象となる中で、死に向き合うことが日本人全体にとって課題と考えているから。

< 200字 >

採点欄

2023 推・帰・社

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

## 小論文Ⅱ 解答用紙（その2）

解答欄 1 — 2

「円環としての人生イメージ」とは、人が生まれ、成長し、老い、死んでいくという人生の全体的過程のイメージの一つであり、人生とは、生まれた場所から大きく弧を描いて元の場所に戻っていくようなプロセスという考え方である。このイメージでは、「生」と「死」とは同じ場所に位置することになる。<139字>

採点欄

採点欄

2023 推・帰・社

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

## 小論文Ⅱ 解答用紙（その3）

解答欄 2 — 1

災害時とその後の社会の再生の過程において、被災者が経験した災害の悲惨さや支援による混乱。また、その中で生きた人の弱さ、醜さ、身勝手さ、政策の失敗が含まれる。  
(78字)

&lt; 以下も可 &gt;

テレビで報じられた不足物資が被災地に大量に送られ、置き場に困った被災地の行政が倉庫を借りるための費用を負担していた事実などが、防災教育の教材にならなかったこと。  
(80文字)

採点欄

採点欄

2023 推・帰・社

受験 番号		氏名	
----------	--	----	--

## 小論文Ⅱ 解答用紙（その4）

解答欄 

2
---

 — 2

筆者は、被災者が心の中にある戸惑いや不信、悲しさや怒り、未来への不安などを自然に吐き出し、聞く人がそれを受け入れ、本音を語れるようにする必要がある、被災者はその場において、個人的な思いに耳を傾けるだけでよいと述べている。私も同意見である。被災者は災害でつらい経験をしているが、その思いは人それぞれである。そのため、被災者が話したいように話してもらい、遮ったり否定したりしない聞き方が必要である。語りに詰まったときに無理に促す必要はないし、話したくないことは話さなくてよいことも伝えておく。また、被災者の経験を今後活かすためには、災害時や災害後にどのような支援をしてほしかったのかを聞けるとよいと思う。（299字）

採点欄